

## 普通会計歳入決算の主な項目

### 【市税】

税制改正や新型コロナウイルス感染症の影響等により

**5億4,000万円減（1.1%減）の504億9,900万円**

（主なもの）

個人市民税：納税義務者数や給与所得の増により、

3億2,000万円増（1.5%増）の212億2,200万円

法人市民税：税率改正や新型コロナウイルス感染症の影響により、

6億7,700万円減（18.9%減）の29億900万円

固定資産税：徴収猶予の特例により、

1億1,900万円減（0.6%減）の192億3,800万円

### 【地方交付税】

普通交付税の算定において、社会保障関係経費の伸びや臨時財政対策債振替額の減少などにより基準財政需要額が増加したことから、

**1億9,900万円増（1.9%増）の106億5,400万円**

### 【国庫支出金】

特別定額給付金に係る補助金、新型コロナウイルス感染症に係る地方公共団体の施策への対応として措置された交付金、高槻城公園芸術文化劇場整備等に係る交付金、GIGAスクール構築事業による児童生徒1人1台のタブレット端末購入に係る補助金などが増加したことから、

**446億1,700万円増（180.4%増）の693億5,300万円**

（主なもの）

項目	令和2年度 決算額	対前年度 増減額	増減率
特別定額給付金関連補助金	35,322,278 千円	35,322,278 千円	皆増
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	3,158,191 千円	3,158,191 千円	皆増
社会資本整備総合交付金	1,579,459 千円	1,018,466 千円	181.5%
公立学校情報機器整備費補助金	819,117 千円	819,117 千円	皆増

### 【府支出金】

幼児教育・保育の無償化に係る負担金や国勢調査に係る委託金などが増加したことから、

8億2,300万円増(9.5%増)の94億6,300万円

(主なもの)

項目	令和2年度 決算額	対前年度 増減額	増減率
子どものための教育・保育給付費負担金	1,588,089千円	307,525千円	24.0%
基幹統計調査費委託金	151,329千円	140,181千円	1257.5%

### 【繰入金】

公共施設整備基金の繰入金は減少した一方、新型コロナウイルス感染症対策による財政調整基金の繰入金や公共施設耐震化基金廃止に伴う公共施設整備基金への積替えによる繰入金が増加したことにより、

17億4,300万円増(62.8%増)の45億1,800万円

(主なもの)

項目	令和2年度 決算額	対前年度 増減額	増減率
財政調整基金	1,300,000千円	1,300,000千円	皆増
公共施設耐震化基金	3,166,374千円	1,896,374千円	149.3%
公共施設整備基金	—	△1,450,000千円	皆減

### 【市債】

臨時財政対策債の発行額が減少した一方、高槻城公園芸術文化劇場整備や安満遺跡公園関連整備(周辺道路の整備含む)などの投資的経費の増加や、新型コロナウイルス感染症の影響による減収補てん債の発行により、事業債が増加したことから、

9,900万円増(1.8%増)の55億9,200万円

(内訳)

項 目	令和2年度 決算額	対前年度 増減額	増減率
事業債	3,592,410 千円	299,110 千円	9.1%
臨時財政対策債	2,000,000 千円	△200,000 千円	△9.1%

※【主な財政指標等】

普通会計	令和2年度	令和元年度
実質収支	620,038 千円	645,657 千円
経常収支比率	92.2%	94.7%
基金現在高	31,456,440 千円	32,359,141 千円
市債残高	47,536,636 千円	50,035,836 千円

特別会計市債残高	令和2年度	令和元年度
駐車場特別会計	62,917 千円	79,363 千円